

令和2年2月27日

保護者の皆様へ

甲府市立北西中学校
校長 松田 昌樹

保護者アンケートの結果について

昨年末に、本年度の学校経営の重点について生徒・保護者の皆様にアンケート調査をお願いしました。「保護者対象アンケート」の結果がまとまりましたのお伝えいたします。

◆アンケート方法と結果の処理

本校で今年度重点的に取り組んだ内容についてアンケートを実施しました。アンケートの選択肢は4段階として、肯定か否定のどちらかの答え選んでいただき課題がはっきりと示されるようにしました。「そう思う」「ややそう思う」の肯定率が90%を上回った項目は「良好」と判断して、80%を下回った項目は「確認・改善」が必要として扱うこととしました。

◆調査数

- ・生徒アンケート 配布数276 回答数261 回収率94.5%
- ・保護者アンケート 配布数275 回答数204 回収率74%

◆結果

○生徒アンケート

| | 肯定率 |
|-----------------------------------------------------|-----|
| ①私の周りには、優しく思いやりを持った友達がいる。 | 97% |
| ②先生方は、授業でわかりやすく教えてくれるとともに、学習相談などを通して学力を伸ばそうと努力している。 | 97% |
| ③先生方は、生徒のために一生懸命取り組んでいる。 | 97% |
| ④私は合唱や学校行事に精一杯取り組んでいる。 | 96% |
| ⑤地震や火災の時どう避難したらよいかなど、わかっている。 | 95% |
| ⑥授業中の課題に、前向きに取り組み、解決できるように取り組んでいる。 | 94% |
| ⑦先生方は、いじめのない楽しい学級作りのために努力している。 | 94% |
| ⑧学校生活が、私の努力する力や我慢する力、折り合いをつける力の向上につながっている。 | 91% |
| ⑨学校生活をとおして、健康について考えたり、体力向上に努めている。 | 91% |
| ⑩先生方は、私たち一人一人の個性を認めて指導に当たっている。 | 91% |
| ⑪道徳での学習は、生き方を考える機会となり私の成長へとつながっている。 | 90% |
| ⑫私はさわやかなあいさつを進んでしている。 | 86% |
| ⑬学校の中に、私の悩み事や相談に親身になって対応してくれる先生がいる。 | 82% |
| ⑭私は、家庭学習に自発的継続的に取り組んでいる。 | 70% |

○保護者アンケート

| | |
|----------------------------------------------------|-----|
| ①生徒の豊かな心を育てるために、合唱や行事が充実した活動となっている。 | 99% |
| ②教員は保護者からの問い合わせや相談に誠実に対応している。 | 97% |
| ③学校では、生徒の健康づくりや体力向上に適切に取り組んでいる。 | 97% |
| ④お子さんと友達との人間関係は良好である。 | 96% |
| ⑤学校の教育活動・学校運営は概ね満足できる状態である。 | 95% |
| ⑩学校の教育活動は、保護者の願いと概ね一致している。 | 88% |
| ⑪学校は、人権教育や道徳教育などをおして豊かな心を育てよう努めている。 | 88% |
| ⑫お子さんは、さやかなあいさつができています。 | 82% |
| ⑬学校では、点数で測れる力だけでなく、子供たちが将来「人間として生きていくための力」を育成している。 | 78% |
| ⑭学校は、生徒一人一人の教育的ニーズに適切に応えようとしている。 | 75% |
| ⑮お子さんは、家庭学習が習慣化している。 | 65% |

◇生徒アンケート「先生方は、生徒のために一生懸命取り組んでいる。」97%。保護者アンケート「学校の教育活動は、保護者の願いと概ね一致している。」「学校の教育活動・学校運営は概ね満足できる状態である。」が88%、95%であり、概ね良好な学校運営が行われていると評価していただきました。

◇生徒アンケートでは、本年度重点14項目のうち11項目で肯定的な評価（4段階評価の2番目まで）が90%を超えていましたが、「家庭学習の習慣化」については、70%と課題が残る結果となりました。◇保護者アンケートでは、15項目のうち9項目で保護者からの肯定的な評価が90%を超えていましたが、「非認知的能力の育成」や「家庭学習の習慣化」「一人一人の教育的にニーズに応じた教育」の3項目が課題となりました。

◆アンケートの結果を受けて、2月14日、学校関係者評価会議を開催し、学校評議員・PTA代表者との意見交換を行いました。主な内容は、■〇何が目的で学習するのかということをお子たちに認識させることが必要である。〇確かな学力を身に付けるために、受け身の学びだけではなく自分から学び向かう姿勢も育てたい。そういう意味で家庭での学習も充実させたい。〇事務的な学習にさせない。〇学習以外のことでも集中できる力を身につけさせることが大切。■「あいさつ」〇生徒はよく挨拶をしている。〇子供たちの挨拶を地域では嬉しくとらえている。■部活動について教師負担はあるが意味も大きい。活動時間を区切ったり、部活動のガイドラインに則ってやっていく。部活動外部指導者は簡単には増やすことができない状況。■生徒の姿に生きる喜びを感じる。その姿は地域の宝である。■学校便りの地域回覧で、学校の努力がしっかり伝わってくる。■長欠生徒への支援を続けてもらいたい。

◆今後具体的な改善策や取り組みを検討し、来年度以降の学校経営に反映させていく予定です。ご協力ありがとうございました。